

寺報

龍正寺

日なた 92号

謹賀新年

躍進

平成二十八年二月廿五日

一月
日廷



<平成28年 1月>

宝龍会
護持会

＝ 任 職 一 言 ＝

あけましておめでとうございます。

平成28年二黒土星丙申年を迎えました。

二黒土星は慈愛、丙(ひのえ)あきらか、申(さる)しん、もうす
と言います、神仙に手を合せ努力する事で良い方向に変
化し躍進、伸んでゆく年であり、慈愛があれば、穏や
かな日々を送る事が出来る一年でしょう。

原門では本年、日蓮大聖人聖母「妙蓮尊儀」第750巻忌
法要が、千葉県誕生寺・妙蓮寺、子身延山久遠寺奥之院
思親閣で、いとなわれます、大聖人は御両親の事をつねに
思われた方でありました。

二黒土星は慈愛の星であり、私たちが親の恩をわすれて
はならないのです、今は核家族化が進み、成人した子供
は別世帯になり、親、子暮らす事が少なくなってきました、
別居でも同居でも一緒に暮らしても親孝行は、明けい
一言で出来ると思えます。

父親には、育ててくれてありがとうございます。

母親には、生んでくれてありがとうございます。

言葉をかけてみては いかがですか、親子の顔を合せ
る機会を、一回でも多く作る様に努力をしてみても
どうでしょう。

親は子を育てるには、無償の愛で育ててくれています、それ以上の
愛で神・仏は、私たちを見守って下さっています。

その事を感謝する事で、あかろく 安穏な生活が出来ると思
います。一人でも多くの方々が 御先祖様の供養される事
が大切かと思われ、良い年にして いただきたいと思います。

私も今年数え69歳になります、自分の自覚をもち、一心に法華経
を誦誦し精進いたします。そして世界が平和でありますように、
子供達が安心して生活できる日本国でありますように、祈
りつづけていき、布教に専念していきたいと思います。


任職一言、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も、寺報日なた・ホームページ、ご講読よりしくお願い
いたします。

合掌

—— 私の挑戦!! ——

明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひ
します☀

年末、少しお休みさせて頂いていた「日なT」
3年がかりで"挑戦"してきた保育士試験の最後、
実技の勉強をさせて頂きました。

昨年10月の筆記試験は、大阪まで向かい、受
験させて頂きました。受験前の自分は、「落ちたら
どうしよう…」という気持ちばかりで初心を忘れて
いました。子ども達の保育に関わらせて頂くために必
要な事を勉強させて頂けることに感謝をしても、
と楽しまないといけなない…。そう気付かされました。

お陰様で筆記は合格!! 年末に実技受験と
なりました。勿論、緊張はしましたが、宝龍会のメ
ンバーにピアノの先生が"みえた"ため、色々な事を教
えて頂き、ピアノに触れさせて頂きました。自宅で
の練習では、年中の息子が一緒にお手伝いして
くれ、園児と一緒に歌う楽しさが実感できました。

緊張をマイナスにするのではなく、プラスの力に変えて
と教えて頂き、当日まで"そんな事できないよおー!!"と
思っていました。が、本番!! その意味が分かるのです。
自分の捕え方次第で"体の動きが変わるんですね。
緊張して、自分の心音が聞こえていた。筆記試験。
実技もそうやって、声も震えてしまうとは"かり思っていま
した。何をどう考えたら"言葉は浮かびませ
んが、練習してきた自信(まさしく自分を信じる気持ち
です!!)と、とにかく楽しむことだ、楽しんでしょうか?!
あ、という間の試験でした。が、今の自分の力を出し
切れたように感じています。

合否の発表は1月末!! 不合格であれば"また"
また、何か"足りないんだ"と教えられていると思い、
また1から勉強させていただきます。

本当に家族をはじめ、多くの方々に支えられて、ここ
まで来させてくれた事に心から感謝します。

今年も向上心を忘れず前向きに頑張っていきたい
です 😊

猫の生き方を通して

実家には、飼いはじめて18年になる猫がいます。名前は「小鉄」、茶と白色の毛の猫です。

名前を呼ばば、シッポで反応してくれ、気に入らないうち手を甘噛みする、抱っこをしようとしても嫌がる、そんな猫です。

18年というと、人間では80歳~90歳位。

足・腰も弱くなり、11月に入ってからは、暗い所にいることが多くなりました。

暖かい所には来ず、寒いと思っ暖房の前に連れていっても、知らないうちに暗い場所へと戻っている、そんなことを繰り返していました。

仏壇の下にいた時は、びっくりしましたが、自分の死を小悟、たのではなにかという思いがありました。

外へ行きたがることもあり、外へ出すと、震え、

ヨタヨタしながらも、暗い所へ行こうとする行動力が
められました。

死に場所を探しているんだとあとでわかりました。
暗い所にいる時は、ただじっとして動きません。

暗い所にいる時の小金矢の表情は、凜としたもの
がありました。

死を覚悟する姿勢に、自分とを照し合わせました。
人生を覚悟して生きる。小金矢に教えられています。

死を受け入れる = 人生に起っている事すべて受け入
れる。逃げるのではなく、受けてたつ。

小金矢に言われたように思います。

最近の小金矢の顔は、やさしく、穏やかな表情
です。苦しく、えらいはずなのですが、そのように見えな
いのです。

小金矢の生き方を通して、本当に自分自身の生き方を
考えさせられました。来年に向けて、いろんなことに
覚悟を決めて進んで行きたいと思います。

大きなエネルギー

初春のお慶ひを申し上げます。

平成28年が始まりました。今年は丙申(ひのえのさる)年です。大きなエネルギーを受けて物事が発展・躍進するといわれます。私にとって大きなエネルギーは法華経であり、日蓮大聖人のお教です。日々このエネルギーを受けて物事がすみやかに動いています。“報恩感謝”、“報恩謝徳”です。

しかし、エネルギーを受けるだけでは、発展・躍進しません。

この時期は新年度のお札を申し込まれた方々が、寺院へ参拝されます。

“お参りも出来たし、お札ももらったのでこれで一年間大丈夫!!”ではありません。これから「スタート」です。

私は「今年、一年間、見守って下さい。何かあった時は合図を下さい。幸せになります。みていて下さい。」という思いで手をあわせています。

すると、幸せ、喜びの導きをして下さいます。

しかし、その導きこそが、時には自我との葛藤となり、苦しみ

になる時もあります。それを乗り越えた時に大きなエネルギー
— となって、私達は向上、躍進するのだと思います。

でも…その自我との葛藤、苦しみは決して容易な事では
ありません。

自己の感情・欲望に心を乱さず、平常心で物事に対応
すると自然に御神仏の導きが頂けると思います。

そして「幸せ」をつかむ事が出来ると思います。「幸せ」は
待つのではなく、自らみつける、つかむ、…その時が一番。
充実しているのかも知りませんね。

今年も、山あり、谷ありの一年かもしれませんね。山には山
の谷には谷の良さがあると思います。

その中で「幸せ」「喜び」をたくさん感じたいですね。

今年も手報「日なた」をよろしく願います。

< 1月行事予定 >

1月 1日 (金)	5時より	元旦祝禱会
13日 (水)	10時より	初宗祖日蓮聖人報恩会
18日 (月)	"	初鬼子母尊神 七面大明神) 祈禱会
31日 (日)	13時より	節分、星祭り祈禱会

< 住職の予定 >

寺院にて法務

< 1月の予定 >

1月 3日 (日)	13時より	片付け
6日 (水)	"	鏡餅下げ
7日 (木)	各々の時間で"	清掃、準備
?	↓	↓
12日 (火)		
13日 (水)	法要終了後	片付け、準備
14日 (木)	各々の時間で"	清掃、準備
?	↓	↓
17日 (日)		
18日 (月)	法要終了後	片付け、準備
19日 (火)	各々の時間で"	清掃、準備
?	↓	↓
29日 (金)		
30日 (土)	10時より	飾り付け